

発行日: 平成30年 2月28日

文 責 : 三春町立岩江中学校長 角田健司

電 話: 0247-62-8290 FAX: 0247-62-8380

Email: <a href="mailto:iwae-j@fcs.ed.jp">iwae-j@fcs.ed.jp</a>

## ○平成29年度学校評価結果 (アンケートへのご協力ありがとうございました)

## 1 本年度の重点目標

本年度の経営方針

教育活動のポイントは「授業」の充実 ~繰り返しと積み重ね~ (1)授業の充実

- (日々の授業の充実、現職教育の充実、家庭との連携、小・中連携) 「人は、努力で高まり、集団で磨かれる」
- (2)道徳教育の充実 『実践化』こころ豊かに、たくましく過ごすために、「心を耕す。」 ~自己理解、他者理解、人間理解~
- ① 基本方針『こころ豊かに、たくましく』 ~「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校~ ♥ 金ポカリョーにしまかに、たくない。 学校に関わるすべての人たちが、よりよい学校づくりにむけて、共に、語り合い、分かち合い、信頼関係で結ばれ、その信頼関係の中で、すべての人たちが、安心感をもって学校生活をおくり、共に成長していけるような、ここ ろ豊かでたくましい学校づくりをめざす。
- ② めざす教師像 ・ 子どもたちの可能性を信じ、認め、励まし、教師同士も建設的に語り合い、分かち合い、励まし合える雰囲気の 中で、それぞれの持ち味を発揮しながら、教育の専門家として、創造的に職務にあたる学校づくりをめざす。

自己評価結果

3 自己	<u>.評価結果</u>						
中項目	小項目	具体的評価項目	目標の達成状況・ 取組状況		中項目 の評価	評価結果の考察 課 題・改 善 方 策	
	①教育目標の設定	教育方針・理念の理解	○『自立』の教育目標、4つの視点「真理」「博愛」「健康」「貢献」のもと、教職員、生徒、保護者が言葉で目	4	4	○ 各行事、全校集会、学校だより等で、生徒・保護 者に意識してもらえるような働きかけをしてきた。現 在の取り組みを継続すると共に、繰り返し広報活動 に取り組むことが重要と考える。 ○ 『自立』のあるべき姿について今後も注目させる ための「繰り返しと積み重ね」の働きかけを継続して いく。	
教育課程	②教育課程の編成	全職員の参画	標を理解し、同方向性をもって取り組もうとしていた。	4			
	SUN IN IT AND IN	学校の現状を踏まえた教育課程の編成					
		個に応じた学習指導	○ 授業の工夫、適切な評価について9割を越える 好評かを得た。			○ 先生方に授業改善の意識の高まりが見られた。 ○ 教科について相談しづらい状況を改善する必要 がある。 ○ 放課後自主学習、教科相談期間の導入等につ して検討したい。	
	①個に応じた指導	「わかる授業」の推進	対計がを守た。 ○ 生徒の評価で、「先生へ質問しやすい」の項目が	4			
教科指導		学習形態の工夫・改善	他と比べ低くなっている。		4		
		評価・評定の客観性、信頼性の確保					
	②評価	評価に基づく指導		4			
	①道徳の時間	道徳の時間の充実	○ 保護者・生徒共に9割を大きく上回る好評価を得ている。 ○ 教職員の年間計画に基づいた道徳の時間の充実の項目が他と比べ低い。	3		<ul><li>○ 学校教育全体を通しての道徳教育については指導が浸透していると考えられる。</li><li>○ 道徳の授業の充実については、道徳教育推進</li></ul>	
道德教育	②体験を通した道徳	体験に根ざした道徳性の育成		4	4	教師を中心として、効果的な授業や資料の活用について見直していく必要がある。	
	③社会規範の育成	社会のルールやマナーの育成		4		○ 道徳教育推進教師を中心として、重点項目の精 選、別葉の見直しなどを行い指導の充実に努めた い。	
	①魅力ある学校行事	児童にとって魅力ある学校行事へ	○ 保護者・生徒共に9割を大きく上回る好評価を得ている。 ○ 教職員の「主体的な学級会・生徒会活動になるように支援している」の項目が他と比べ低い。	4		○ 生徒たちは学校行事を通して成長しているのが、その姿からうかがえる。今後とも生徒の成長につながるようねらいを明確にして取り組む必要がある。 ○ 生徒の主体的な活動、活躍の場を設定し、成功	
特別活動	②主体的活動 児童・	児童の主体的な活動への支援		3	4		
	③進路指導	勤労観、職業観を身につける取り組み		4		体験に結びつくように、行事づくりを進めていきたい。	
	①組織的な生徒指導	生徒指導体制の整備	○ どの項目も目標を達成しているが、保護者の評価で、「子どものことについて相談できる」の項目が他と比べ低かった。教職員との意識の差が浮き彫りとなった。校内の相談体制について再度検討が必要で	4		○ 相談窓口の保護者への周知を学校だより等で 行ってきたが十分に浸透していない。さらなる周知が 必要。 ○ 相談ウィーク等の設定により、気軽に相談できる	
4445	②教育相談•生徒理解	教育相談等への対応 生徒理解のための対応		4			
生徒指導	③安全指導	交通安全、学校生活での事故防止	ある。		4	ようなきっかけ作りをする。 〇 SCの活用を図るとともに、教育相談についての 研修の機会を設定する。 〇岩江センター等と連携を図り、地域にも相談でき る場の確保を検討する。	
	④基本的生活習慣	規範意識の向上に向けた指導					
組織運営・	①学校経営目標·方針	学校目標達成のための明確な方針	○ 保護者、生徒共にかなり高い評価が得られた。学 校への信頼が高まっていると思われる。	4	4	<ul><li>○ 教職員間の協力体制については、保護者、生徒の目から見ても十分高い評価をうけている。</li><li>○ 学校だよりやホームページなどで積極的に情報</li></ul>	
情報管理	②個人情報の収集・保護・管理	個人情報の保護			4	を発信した成果が十分に見られる。	
	①学校情報の発信	ホームページの整備、学校たより等の	○ 情報発信については、かなり高い評価をうけている。 る。 ○ 昨年度低かった保護者とのコミュニケーション不 足を感じている教職員は減少し積極的に地域の活動 に参加しコミュニケーションに努めている状況が見ら 1.7 保護者と、2052年で記	4		○ ホームページや学校だよりでの情報発信は、保護者、地域との連携や信頼関係構築に効果が上がっているものと考えられる。今後とも継続したい。 ○ コミュニティースクールとしての機能を最大限に発揮するためにも、学校と地域、家庭の距離を施め	
保護者・地 域との連携	②学校(授業)公開	地域への公開、参観授業の実施		4	4		
	③家庭・地域との連携	家庭との連絡	れる。保護者からの評価も高い。			る方策として、学校オープン週間などを定期的に設 定するなど、地域や保護者が学校に足を運びやす い環境を作っていきたい。	
	①施設・設備の利用	施設、設備の効果的な利用	○ 全体的には高い評価をうけているが、生徒の中で、施設股備の整備に関して評価が比較的低い状況であった。学年別に見ると、1学年の評価が低い傾向にある。教科教室型の環境に馴染みきれない状況があるものと思われる。	で、施設設備の整備に関して評価が比較的低い状況	4		○ 古い学校であり営繕の必要な部分が生じてい 現状であるのは否めない。町教委と連携を密にす とともに、生徒会の組織を生かし生徒の意見を採
施設·設備	②教育環境の整備	日常的な点検や管理		4	4	上げつつ、生活しやすい学校づくりをめざしたい。 〇 教科教室の機能強化については今後も継続的	
		学校教育環境の充実のための取組				に取り組む必要がある。	

(4:達成されている 3:ほぼ達成されている 2:あまり達成されていない 1:達成されていない) アンケート結果の肯定的意見が概ね80%以上を4、60%以上80%未満を3、40%以上60%未満を2、40%未満を1とする。

## ○平成29年度学校評価実施に伴う保護者からの意見と学校の見解

$\overline{}$	1 17	(29千及子牧町岬夫心に行ノ休岐	
		保護者からの意見	学校の見解
		学力の向上、社会で自立できる力、人間関係(コミュニケーション能力)・安全・安心な学校生活、チャレンジ精神、夢と希望、個性の伸長	教育目標である「自立」を中心に社会に出ても通用する力を教職員共通理解のもと保護 者、地域と協力しながら進めます。
	要望・改	先生によって、感情で生徒を特定して罵声・暴言を吐くのはやめてほしい。中学生 の時期はとても大事な時期であるが反抗期もあり、とても指導が厳しいことは承知 しているが、その部分をくみ取って将来への導きをしていただきたい。	子どものためを思っての厳しい指導であり感情(怒り)に任せた指導ではないということをご 理解いただければと思います。子どもの実態に応じた指導、指導後のフォローなどについ て再度教職員間で共通理解を図って指導します。
学 校		校則を作った方がいいのではないかと思う	本校は開校当初より「自立」を教育目標に掲げ、校則を作らず、自己責任と自己判断で行動できる人間の育成をめざしています。もちろん、生徒の自立に向けて指導すべき部分は 指導し支援していきます。
への願い		子どもの進路について適切に指導してほしい	卒業後の進路の実現は中学校の最終目標であり、一人一人の実態に応じて責任をもって指導します。
		健全な心と身体の育成	知・徳・体のバランスのとれた人間の育成をめざします。
		個に応じたわかりやすい授業	ペア学習やグループ学習、資料の活用、提示の工夫など校内研修等を通して授業カアップをめざします。また、教員2人体制の授業や授業外の個別の補充学習など継続して行っていきます。
		学年の担当だけでなく学習に関わるすべての教科の先生と1つ1つ学習の 様子などを話せる機会があってもよい	教育相談の充実を図ると共に、次年度は年間計画に教科相談期間を位置付けます。
		生徒一人一人とコミュニケーションをとり先生に相談しやすい環境	
		「防寒」の指導はされているが、その子に応じた指導をしていただきたい	子どもの判断に任せていますが、状況に応じて指導します。
	要望・改善	1年生が、2年生に対してタメロをきく、あだ名で呼ぶのが気になる。仲がよいのはいいことだが、先輩・後輩のけじめはつけるべき。社会に出たときが不安であるし、苦労することになると思うので指導を望む。	社会に出ても大切なことなので、そのような状況があれば継続して指導していきます。
生活指		朝食調べや食育セミナーなど親が教えてもあまり聞き入れないことをやっ てもらえると素直に聞いたり考えたりするのでは	朝食調べ等については、学校保健委員会でも話題にあがったので、次年度取り組んでいきまる。また、今年度、保護者・生徒対象に食育講座を実施しました。次年度は喫煙防止教室を実施予定です。
導		授業中に騒いでいる生徒をどうにかしてほしい。	意図的に授業妨害をする生徒はおりませんが、授業中話題がそれて盛り上がってしまうような状況なのかと思うので、「聴く・話す・書く・作業する」等のメリハリについて教職員間で 共通理解を図り継続して指導します。
		成績表の見せ合いをしているので、注意していただきたい。	成績表の見せ合いからトラブルになることもあるので、生徒に理解を促すと共に学校でも 指導します。
施設・設		街灯をふやしてほしい	冬場の下校は暗く危険な状況なので、交通安全協会岩江支部にお願いし蛍光キーフォル ダを全校生徒分いただきました。街灯については学校運営協議会等で話題に出したいと 思います。
備	改 駐車場の暗さが目に付く(時計台の所にライトがあるとよい)		教育委員会にお願いして昇降口から駐車場に向かう階段の所のライトを修理してもらいました。
		選択できる部活動がもう少しあるとよい(剣道・吹奏楽など)	生徒の人数、教職員数を考えると現状の部活動が限界と考えます。
	安望•	半袖のシャツの生地を改善していただきたい	開校当初は、綿製の白の半袖でしたが、化学繊維の紺の半袖を導入しました。今は、白と紺のどちらでもいいので、合う物を購入してほしいと思います。
		子どもの荷物が多すぎではないか。登下校が危険である。	家庭学習の重要性から、教科書、ノート類は学校に置かずに持ち帰らせています。学校に置いて もいい物について再度職員間で検討していきたいと思います。
その他		少子化の中で部活動が循環できるよう何か呼びかけや方法を見直 し、全ての部活動が活動できるよう工夫してほしい。	各部ごとに新入性の勧誘や呼びかけを行っています。部活動は生徒の自主的な活動なので、教師側で人数調整をすることはできないのでご理解いただきたいと思います。また、人数不足で活動が困難な場合には、段階的に入部規制をかけるなどして、部活動数を減らすことで対応していきたいと思います。
		各種検定などは卒業まで3級取得を目標とするならば早い時期から 受験できるよう全員受験というのはどうでしょうか。	各種検定の受検は強制ではなく、あくまでも自主的な希望で行っています。今後もその線は崩しませんが、教科ごとに呼びかけをしていきたいと思います。
		数学検定も英語検定と同じように補助を出してほしい。	教育委員会にも要望として出したところ、平成30年度町予算では数学検定まで出すのは困難であるとの回答をいただきました。平成31年度より、教科でローテーションをするなどの方策を検討するとのことです。

保護者、生徒、そして地域の皆様より様々なご意見をいただきありがとうございました。これら貴重なご意見は、岩江中学校教育の活性化に大いにつながるものと考えております。

学校として、改善すべき部分、更に伸ばしていく部分など教職員間で共通理解を図り、地域の 学校として更によりよい岩江中学校をめざして参りたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

	<b>(</b> 3月	月の行事予定>	○12日(月)命を見つめる日、卒業式準備
Ì		2日(金)3年同窓会入会式	○13日(火)卒業証書授与式
1		5 日 (月) ノーディスプレイデー	○14日(水)県立高校 I Ⅱ期発表
1		6 日(火)卒業証書授与式予行	○15日(木)ノーディスプレイデー
7 7		ノーディスプレイデー	○16日(金)PTA 役員会・会計監査
1 / 1	0	8日(木)県立高校Ⅱ期選抜	○21日(水)春分の日
1		第3回1,2年実力テスト	○23日(金)修了式、愛校作業
	ļ	修了認定会	○25日(日)ノーディスプレイデー
		9日(金)県立高校Ⅱ期選抜2日目	○28日(水)離任式
Ì	<u></u>		